

# 令和6（2024）年度 次世代型医療福祉機器開発促進事業 第1回拡大連携促進セミナー

県及びとちぎ医療福祉機器産業振興協議会では、県内ものづくり企業、医療福祉系大学、工学系研究機関等の連携による未来3技術（AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材）等を活用した次世代型医療福祉機器の創出に向けた機運醸成を図るため、拡大連携促進セミナーを開催いたします。産学連携により事業化を実現した取組事例を御紹介いたしますので、是非御参加ください。

**日時** 令和6（2024）年9月3日（火）13:30～15:00

**開催方法** オンライン（Microsoft Teams使用）

**対象** とちぎ医療福祉機器産業振興協議会会員  
とちぎ未来技術フォーラム会員 等

**参加費  
無料!!**

**申込方法** ①申込みフォームからの申込み ②メールでの申込み  
※詳細は裏面へ

**申込締切** 8月28日（水）

**第1部 13:35～14:30**

蚊を真似た「痛くない注射針」とそれを応用した  
自動注射／採血システムの開発

関西大学 システム理工学部 機械工学科 教授 鈴木 昌人 氏

**第2部 14:30～15:00**

発想A | 体験セミナー！ここまできた発想A | をどう活かすか？

株式会社日本医工研究所 代表  
一般社団法人日本医工ものづくりcommons 副理事長 柏野 聡彦 氏

ファシリテーター

株式会社日本医工研究所 代表  
一般社団法人日本医工ものづくりcommons 副理事長 柏野 聡彦 氏

【主催】 栃木県、とちぎ医療福祉機器産業振興協議会

# 講演者・ファシリテーター紹介

## 鈴木 昌人 氏



関西大学 システム工学部 機械工学科 教授。

マイクロ・エレクトロメカニクス（MEMS）工学を専門とし、目に見えないほど細かな構造を持つ新しい材料や機械部品を作成する研究を行っている。この技術により、蚊の針構造を模倣した痛みを与えない注射針を用いた自動採血／注射システムを開発し、患者に優しい医療の実現を目指している。その他にも、ロボットの動きを計測するセンサーや、振動エネルギーを電気エネルギーに変換する小型の発電機など、多岐にわたる研究を行っている。

## 柏野 聡彦 氏



医療機器ビジネスを熟知した「製販企業」に注目し、製販企業とものづくり企業との連携による無理なく円滑な医工連携のかたち「製販ドリブンモデル」を提唱。臨床ニーズに基づき、製販企業とものづくり企業が連携するための仕組みづくりを全国で支援している。最近では、もっと効率的に成果をあげるための「医工連携DX」を推進し、そのプラットフォームとして「メドテックステーション」、「カンファレンス・パーク」を開発・運営している。また、「ものづくり技術の使いどころ発想AI」や「ニーズに基づくソリューション発想AI」など誰でも簡単に使える発想AIの活用を推進している。

## 申込方法

## 申込締切

8月28日（水）

①申込みフォーム（栃木県電子申請システム）からの申込み  
以下URLからお申込みください。（右のQRコードからもアクセスできます）  
URL <https://forms.office.com/r/YyxOASZbMe>



②メールでの申込み  
下記の必要事項を記入の上、  
E-mail ([iryofukushikiki@pref.tochigi.lg.jp](mailto:iryofukushikiki@pref.tochigi.lg.jp)) 宛てお申込みください。

## 令和6(2024)年9月3日(火)開催 第1回拡大連携促進セミナー申込必要事項

企業・団体名		
所在地		
申込者	【所属・役職・氏名】 ・	【E-mail】 ・
聴講希望者	【所属・役職・氏名】 ・ ・	【E-mail】 ・ ・
事前質問	※事前に質問事項がございましたら記載ください。	

※開催日2日前までに、申込者宛てミーティングURL等をお知らせします。

## ■申込・問合せ先

栃木県産業労働観光部工業振興課 ものづくり企業支援室（とちぎ医療福祉機器産業振興協議会事務局）  
担当 内藤・清水 E-mail : [iryofukushikiki@pref.tochigi.lg.jp](mailto:iryofukushikiki@pref.tochigi.lg.jp) TEL : 028-623-3249